

都議会運営に新しい変化

和泉都議

野党第一党幹事長として奮闘

都議会議員選挙が終り、論を行ったことです。

新しい議員による第20期

もうひとつは日本共産

都議会がスタートしまし

党都議団が11回も提案し

た。さきの選挙で日本共産

つづけてきた「コロナ対策

党と立憲民主党が躍進し

特別委員会」の設置が実現

たことにより都議会に変

したことです。

化が生まれています。

いずれも和泉なおみ都

ひとつは臨時都議会を

議が幹事長として奮闘し

1日だけで終らせず3日

てきたことがみのつた大

間の会期で各党の質問・討

きな成果です。

前例を破り、臨時議会で

全会派がコロナ対策を質問

これまでではコロナ対策

として緊急に編成される

ました。それらの予算額は

補正予算が都議会の審議

累計すると1兆円を優に

もないまま、小池知事の

超えています。これではな

「なまの声を聞かせ下さい」

立石商店街の訪問調査

和泉なおみ事務所中小企業

対策チームは、共産党葛飾区議

団とともに、8月28日、立石商

店街の訪問調査活動を行いま

した。

今回の活動は5月8日に行

った訪問活動につづいて二回

目で、コロナ感染緊急事態宣言

が延長されるなかで、営業時間

短縮や酒類提供禁止などの「要

請」のために苦境に立たされて

いる商店のなまの声を聞こう、



「生活をどうすればいいのか。

協力金も5ヶ月遅れている」な

ど切実な声が寄せられました。

和泉都議と葛飾区議団は、こ

れらの声を九月議会に生かし

ていこう、と話し合いました。

2019年2月の文書質問に

端を發します。その後、青砥橋

にエレベーター設置をもとめ

る住民運動が、都議会に請願を

提出、これが審議された際に都



飯塚橋にエレベーターを

地域運動が2回目の署名提出

9月1日、中江秀夫区議(葛

飾区)と、はたの昭彦区議(足

立区)は、地域の人々とともに

「飯塚橋にエレベーターを設

置してもらいたい」という要望

署名を都建設局に提出し和泉

都議が同席しました。葛飾区と

足立区の地域が協力しあつて

すすめている飯塚橋のバリア

フリー化をもとめる運動の署

名提出はこれで2回目です。

都内の橋のバリアフリー化

は、和泉都議が葛飾区内の青砥

橋、堀切橋、飯塚橋を調査して、

エレベーター設置を要求した

集権を上回る議席となり

ました。すると通例では、

議会の人事だけを決めて

1日で終る選挙後の臨時

議会を変更し、3日間の会

期で、全会派が補正予算に

対する質疑を行うことにな

ったのです。

日本共産党はあぜ上三

和子都議が代表質問にた

ち小池知事のこれまでの

姿勢を厳しくただし、緊急

の臨時医療施設の整備な

ど具体的な提案を行いま

した。



が、都内50ヶ所の橋について

エレベーター設置の可能性が

あるかどうか調査すると表明

しました。

今回の署名提出にあたって

建設局は、50ヶ所の調査は終

了し、近くどの橋から実施して

いくか順番を發表する予定だ、

と説明しました。

日本共産党 都議会議員

和泉なおみの
さわやかレポート

NO.61 2021.9

和泉なおみ事務所 葛飾区東立石 3-25-8

TEL 5671-0850 / FAX 5671-0851